

# AQUA GROW SCHEDULE



	生長段階 週	日照時間 / 1 日 時間	AQUA VEGA	AQUA FLORES	RHIZOTONIC	CANNAZYM	CANNABOOST	PK 13/14	EC +		
			(A:B=1:1) ml/10 litres	(A:B=1:1) ml/10 litres	ml/10 litres	ml/10 litres	ml/10 litres	ml/10 litres	ml/10 litres		in mS/cm
生長期	スタート / 発根 (3 - 5 days) 培地   培土の保湿をキープ	< 1	18	15 - 25	-	40	-	-	-	0.7 - 1.1	栄養生長
	生長期 I - (葉もの野菜の生長から収穫) 莖頂部、根ともに、さかんに生長する	0 - 3 <sup>1</sup>	18	20 - 30	-	20	25	-	-	0.9 - 1.3	
開花期	生長期 II - ツボミが見えるまで、または花が実るまで 生長の速度が、ゆるやかになるまでの期間	2 - 4 <sup>2</sup>	12	25 - 35	-	20	25	20 <sup>5</sup>	-	1.2 - 1.6	生殖生長
	開花期 I - 果実または花が、タテ方向に最大まで肥大する	2 - 3	12	-	30 - 40	5	25	20 - 40	-	1.4 - 1.8	
	開花期 II - 果実または花のボリューム(横幅)が、最大まで肥大する	1	12	-	30 - 40	5	25	20 - 40	15	1.6 - 2.0	
	開花期 III - 果実または花の重量(密度)が、最大まで増加する	2 - 3	12	-	20 - 30	5	25	20 - 40	-	1.0 - 1.4	
	開花期 IV - 花や果実が成熟するまで	1 - 2	10 - 12 <sup>3</sup>	-	-	-	25 - 50 <sup>4</sup>	20 - 40	-	0.0	

**1** 生長期 I のながさは、植物の種類や 1m<sup>2</sup>あたりの株数により前後します。親株は、生長期 II で最後まで栽培管理します (6~12ヶ月)。

**2** 18 時間から 12 時間への切りかえの有無は、植物の種類によって異なります。2 週間後を目安に、切りかえをおこないます。

**3** 果実が小さいうちに完熟しそうな場合は、点灯時間を短くしてください。湿度が高くなりすぎないように注意してください。

**4** 培地を再利用する場合は、CANNAZYM の濃度を 2 倍にしてください (50ml/ 水 10L)。

**5** 20ml/ 水 10L の割合が標準ですが、開花力をさらに高めたい場合は、最大で 40ml/ 水 10L の割合まで増やすことができます。

EC: EC+の値は、水温が25°C、pH=6.0、EC水=0.0の水を使用した場合です。水道水そのもののEC値は、含まれていません。EC値が0.2の水道水で培養液をつくると上記のEC値より0.2高くなります。また、水温が上がるとEC値は自然に上昇します。(EC値単位=mS/cm)

pH: 推奨のpH値範囲は、5.2~6.2です。pHダウン剤を入れると、EC値が上昇するので、注意してください。生長期に、培養液タンクのpH値が5.2前後に下がったようになったら、開花期に移行したサインです。**Aqua Vega** から **Aqua Flores** に切り替えてください。

比率: **Aqua Vega**、**Aqua Flores** 各ベース肥料は、**A**と**B**パートを **1:1**の割合で **A**→**B**の順番で水に加えて希釈します。原液どうしを直接まぜないでください。

このガイドラインは、厳守しなくてはならない鉄則ではありませんが、ガーデニング・ビギナーの方がより本格的な栽培を楽しむために役立ちます。

最適な肥料濃度は、温度、湿度、植物の種類、根張りの多さ、培地の保水性、水やりの間隔など栽培環境によって、前後します。

あなただけのパーソナルなグロウ・スケジュールをつくれます:  
[www.canna-jp.com/growguide](http://www.canna-jp.com/growguide)

